

平成23年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	溶接技術競技大会補助事業		基本目標	経営基盤の強化		
担当課(局)・係	産業振興課	商工観光係	記入者	杉田 将也	評価者	長町 信幸
評価状況	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 評価対象外 ※評価対象外を選択した場合は、その理由を下段から選んでください					
	理由	<input type="checkbox"/> 法定受託事務である <input type="checkbox"/> H24年度以降実施しない <input type="checkbox"/> その他(※下段に理由を記入)				

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	対象(誰を・何を) 高鍋地区機械金属工業会 意図・目的 会員の溶接技術水準向上と研鑽を図り、鉄工業界の振興と児湯地区産業の発展に寄与する。								
事業の内容	高鍋地区溶接技術競技大会の開催(宮崎県溶接技術競技会の高鍋地区大会、平成22年度が第50回大会)								
22年度決算額	30	千円	23年度予算額	30	千円	事業従事者数	H22 0.03 人	H23 0.03 人	
主な支出項目	補助金	30	千円	国庫支出金		千円	22年度人件費	216 千円	
			千円	県支出金		千円	23年度人件費	214 千円	
			千円	地方債		千円	23年度予算額における一般財源の割合(H23)	100.0 %	
			千円	一般財源	30	千円	根拠法令・要綱等があれば記載してください		
		千円			千円	高鍋町商業者等団体補助金交付要綱			
町の補助事業	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国県補助		補助事業名		溶接技術競技大会補助金				
	補助交付団体		高鍋地区機械金属工業会		補助金要綱				高鍋町商業者等団体補助金交付要綱
	22年度	補助額	30,000	円	補助の形態	運営費補助	23年度補助額	30,000	円
		団体の決算額	255,364	円	昨年度までの補助金見直しの状況・検討委員会での決定事項等				
補助の割合		11.7	%	終期を平成23年度までとし、平成23年度中に要綱を見直す。					
	繰越額	0	円						

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	1	
	2	
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	1	
	2	
	3	

◎達成状況

	指標名	単位	21年度	22年度	23年度
			目標値		
成果指標	0	実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
		目標値			
	0	実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
		目標値			
	0	実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
		目標値			
活動指標	0	実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
		目標値			
	0	実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
		目標値			
	0	実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
		目標値			

事務事業名	溶接技術競技大会補助事業	担当課(局)	産業振興課
-------	--------------	--------	-------

◎事務事業の評価

	評価する項目	点数	
		自己評価	委員評価
(必要性)	◎目的からして町が行うべきか	2	-
	◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか	2	-
	◎社会情勢(住民ニーズ)に適應しているか	2	-
	◎事業廃止による影響があるのか	2	-
(有効性)	◎目標に対して成果は得られているか	2	-
	◎すでに目的は達成されていないか	1	-
(効率性)	◎活動量の効果は実際に上がっているか	2	-
	◎費用対効果が十分に認められるか	2	-
(協働性)	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	0	-
合計(最高18点)		15	-

※町補助をしている場合のみ記入

(公益性)	◎公益性が高いか	1	-
	※公益性:不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与していること	1	-
	◎行政では対応できない部分を、補助事業がカバーしているか	1	-
	◎町民の理解が得られる事業であるか	1	-
合計(最高4点)		3	-
その他	補助金は、高鍋町30,000円、川南町20,000円、新富町20,000円、高鍋商工会議所30,000円、川南町商工会20,000円、島子商店30,000円の合計150,000円。		

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	今後の方向性	コスト			
		廃止	縮小	現状維持	拡充
◎担当者の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	郡内3町、3事業所での構成であるが、技術の向上に地味は努力を続けている。			○	

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎高鍋町で毎年実施されており、懇親会など町経済に与える影響もあるため現状維持と考える。 ◎3町(高鍋・川南・木城町)で、補助額の調整・廃止などの協議をすることが必要である。 ※評価対象として馴染まない、という意見があったため、次回以降要検討。
	コスト	現状維持	
	委員評価	-	
	外部評価	-	